

クリスマスのひはみんなといっしょにイエスさまのたんじょうをいわうことができませんでしたね。コロナウイルスがなくなって、みんなとあえるのをいのっています。

そのとき、せんれいしゃヨハネは、こうのべつたえた。「わたしよりもすぐれたかたが、あとからこられる。わたしは、かがんでそのかたのはきものひもとくねうちもない。わたしはみずであなたたちにせんれいをさずけますが、そのかたは、せいれいでせんれいをおさずけになる。」

そのころ、イエスはガリラヤのナザレからきて、ヨルダンがわでヨハネからせんれいをうけられた。みずのなかからあがるとすぐ、てんがひらけて“れい”がはどのようにごじぶんにくだってくるのをごらんになった。すると、「あなたはわたしのあいするこ、わたしのこころにかなうもの」というこえが、てんからきこえた。

きょうは、しゅのせんれいのしゅくじつです。きょうのふくいんでは、イエスさまがせんれいしゃヨハネからせんれいをうけられたことがかいてあります。

(せんれいしゃヨハネのおかあさまはイエスさまのおかあさまといここで、マリアさまはせんれいしゃヨハネのおかあさんにあいにきました。けれどもイエスさまとせんれいしゃヨハネはきょう、はじめてであいました。)

みなさんはちいさいときか、あかちゃんるときかに、せんれいをうけたことをおぼえていないでしょう。そのときのしゃしんをみたらわかるとおもいます。また、かぞくにきいてみたら、もっとわかるようになるでしょう。

ふくいんしょには、「てんがひらけて“れい”がはどのようにごじぶん(イエス)にくだってくるのを、ごらんになった。すると「あなたはわたしのあいするこ、わたしのこころにかなうもの」というこえがてんからきこえた」とかいてあります。かんたんにいえば「あなたはわたしのたいせつなこです」というかみさまからのメッセージで、イエスさまはそのことばをうけて、わたしたちをすくうためにまっすぐにあゆみはじめられたのです。

かみさまからイエスさまへのメッセージはわたしたちにとってもおなじです。ですからイエスさまといっしょにあゆみはじめましょう。

イエスさまはいつもわたしたちといっしょにいてくださいます。わたしたちはかみさまにとってたいせつなそんざいであることをしんじましょう。イエスさまは『わたしはいつもあなたとともにいる、いっしょにあるいていこう』とよびかけてくださっています。わたしたちもてんのちちであるかみさまのちからづよいこえをかんじてイエスさまとともによろこんでいけたらいいですね。

コロナウイルスのためにくるしんでいるひとのためにまいにちおいのりをわすれないでね。